京城日報
夕刊
十二月二十一日（日）

濟南事件の交渉 夜に入りて尚繼續
南京漢口事件第二次會見で 双方の意見一致

【南京廿日發】十九日の第二次會見で南京漢口兩事件は岡本、周龍光兩氏の間にすでに出來上がつてゐる協定草案をほゞ異議なしとするに一致した、排日問題は濟南事件の發生により勃發したものであるから、濟南事件が解決しなければ國民政府としては取締る口實がないとて、結局濟南事件と結びつけ討議するに決し、次いで條約問題に關しては支那側から提議をなし、協議の結果未支南京事件解決の例にならひ關稅自主問題と結びつけ協定調印すべきだと主張したのに對し、日本側は右は全然南京事件と切離し各別に交渉したいと提議し、双方の意見隔たりを來たさんとしたが、矢田總領事は國民政府の基礎すでにかたまりたる今日、日本政府は國民政府を承認するに躊躇するものではない、ゆえに適當な猶豫期間に日本は率先して國民政府の承認を中外に宣明するから、その上は直に條約改正に應ずる意向であるとて、支那側の反省を求むるところあり王正廷氏もこれを諒とし更に二十日の會見で引續き討議される事になつたのである、なほ今回の交渉の樞と見られ十九日危く決裂を見んとしてあと逆戻しとなつた濟南事件については、廿日午後の第三次會見において附議されてをるものと察せられるが、會談は午後六時に至るもなほ繼續中で詳細は判知し難い

俄然交渉行詰る
濟南事件に對する主張折合す 廿二日更に會商

【南京廿日發】第三次矢田、王正廷兩氏の正式會見は豫定の如く二十日午後三時より王正廷官邸に開かれた、前日までの交渉は矢田總領事の談によるも大體順調をたどつた模様であつたが廿日の會見で形勢やゝ悲觀的となり條約問題南京漢口事件に就しては矢田總領事もなほ解決の可能性ありとの自信をもつてゐるが廿日濟南事件の討議に入りて俄然交渉は行き詰り事態行き極々あやしくなつて來た、右は支那側が濟南事件のみを明確し濟南において交渉せんとする日本の主張に對し強硬なる反對意見を主張し、他の諸點と同時に南京で解決したきこと、損害賠償、責任者の處罰の三項は支那側の受けた損害、支那側の蒙害ありたるにかゝはらず日本が強行出兵したことおよび當時の傷害事件などを持ち出し、これと相殺せんことを主張し、日支双方の見解に多大の隔りを生じたため廿日の會見は午後三時から同八時まで約五時間にわたつて討議をつくしたるも遂に妥協點を發見するに至らず更に第四次會見を二十二日午前十時から行ふことゝして會見を打切りそれより日支兩國委員は王正廷夫人の手料理で晩餐十時二十分散會した

情ない話だが まだ一つも纏らぬ
打つてかわつた氣色で 矢田總領事語る

【南京廿日發】第三次會見をおえ夜陰をついて領事官邸に引あげて來た矢田總領事はきのふに似ぬ氣色もうつて變つた憂色を面に現しつゝ語る

まだ全然失望はせぬが然し何んと言つても濟南事件が最も難関だ、損害賠償や責任者處罰問題では大分討議をやつた、この分ではまだ二、三回面見せねばなるまい、それで見當がつかなければ南京を引揚げる外あるまいが支那人との交渉はそう短兵急には行きまいから、いつそのこと南京に腰を据へてかゝるつもりだ更に粘り氣が必要だ、困つたものがあるかと言ふのか……實はなさけない話しだが四件の中で未だ一件もこれと言つて決定したものはない、然し支那側も大分駈引をやつて居るから更に説きつけたら纏らぬと言ふことはあるまい

と語り矢田總領事は更にさらをなげるにはまだ早いと附言したが支那側が果してどの邊でおれるかは形勢は俄に逆睹し難い情勢にある

廣東の排日 止む
日支交渉順調で

【廣東廿日發】當地の排日は數日來極端な暴擧を繰返してをるが俄然南京の李濟深氏よりの嚴命により工安局は市内を橫行する亂暴隊および排日日本部の取調職員を逮捕拘留すると共に會の組織改正を命じた、この命令は事實上の解散命令であるが右は南京における日支交渉順調なるため直接行動を禁止して日本に迎合する肚であるらしい

記者を集め 放送開始
王氏一流の驅引

【南京廿日發】廿日まで沈默を守つてゐた支那側は本日午後九時急に支那記者團を集め外交部情報部長顧維鈞氏が王正廷氏に代つて今日までの交渉經過につき左の如く發表した
本日、日支間に條約、濟南、南京、漢口、諸問題に就き交渉した結果濟南事件は談判久しきに亘つたが解決點を發見することを得ず、南京事件も大なる障害を見なかつた、その原因は支那は正義公道に基き日支諸懸案を解決したき希望を有し支那の提出條件は如何なる問題に對しても讓歩出來ぬためである
と發表した、これは交渉がやゝ悲觀的となつて來たので王正廷氏一流の驅引を發揮し萬一の場合に備へんとするもので交渉の前途に一縷の曙光が漂つてゐることは爭はれぬ

治外法權即時撤廢を 王氏が列國に要求
某々國に使嗾されたらしく 列國は耳を藉すまい

【北京二十日發】王正廷氏は十九日列國代表に治外法權の即時撤廢を要求すとの重大通告を發したと、右通告は豫てから列國間に擬御された事ながら外交界に一大センセーションをまき起してゐる、米國の國民政府と締結した關稅條約の裏面には、治外法權の要求を事前におさへんとした魂膽があつたといはれ、英國もこれに追隨しその他の各國も關稅問題で讓歩しても治外撤廢を容認すべき時期でないとの意向に一致し、國民政府當局もこれをよく諒解して居た事實あるに拘らず、今回の突然的要求を出すに至れるは、最近列國のよせつゝある對支好感も根本的に無視したものである一說には法權を持たない某々國に使嗾されたといはれるが、大多數の列國は法權委員會で出來るだけ支那に同情をよせて作られた勧告書第三項を無視した今回の要求には耳をかさぬ模様である

濟南事件交渉に 外務當局は樂觀
未だ最後の切札を示さず 和戰兩様の準備整ふ

【東京電報】矢田總領事と王正廷氏の會見顛末に關し外務當局は可なりに交渉が順調に進行してゐるものと樂觀してゐる模様である殊に濟南事件の漢口および南京事件が卽決せらるゝ可能性ありとする見込がつけば矢田總領事より最後の請訓があるはずで未だその事はないが會議の進展が双方の互讓的精神披瀝によつて順調に好轉しつゝあることを全然是認する外、特に注目すべきことは最大難點と目されつゝある濟南事件の交渉に關し外務當局自身比較的樂觀の態度を見せてゐることであるけだし濟南事件に關し政府は未だ最後の切札をしめさず世上濟南駐兵を以てサガレン占領の二の舞を演ずるにあらずやとうれふるも萬一支那側が濟南事件解決に誠意を示さざるにおいては政府は膠濟鐵道問題と密接關係ある駐兵を繼續するものと

滿蒙鐵道問題
滿鐵側は躍起となり 支那側は氣乘せぬ

【奉天特電】鐵道問題は滿鐵側一生懸命に躍起にかけ合つているが支那側では或る點までの承認はしたが最後の具體的に至り未だに充分の承諾を與へない結局出來るには出來るが多少これが實行までには余程の時日を要するものと思はるゝゆゑに滿鐵で大騒ぎをしているも實際は余り進捗していない、或は最後に背負投げをくわされるかもしれない

日支交渉と 貴族院
大體好意的態度

【東京電報】目下矢田總領事と王正廷氏との間に行はれつゝある南京交渉に對し貴族院方面は大體好意的態度を持しその成り行きを注視してゐる、即ち過去一ケ年余にわたつて紛糾をつゞけた日支關係もいよ／＼正式交渉の開始となつて諸懸案の解決へとあゆみよらんとする機運の釀成さるゝに至つたことはそれ自體が對支外交好轉を物語るものである、ゆゑに貴族院はこの際、政府の對策のよろしきを得んことを望みこゝしばらく靜的立場をもつて交渉の推移を觀望すると

國家の大事に 代へられぬ
滿鐵の不利は明だが……と 松岡滿鐵副社長語る

【大連支局發】松岡滿鐵副社長は滿蒙鐵道問題は社長が在連してゐて折衝した事であるから内容に就ては僕は充分に知らないが大體に於て樂觀してよいものと信ずる

吉會線の問題は今更兎や角云ふべき筋合のものでなく、終端港を清津とするか、雄基とするかは支那側の希望と滿鐵當局の方針とで決定するもので滿鐵としては際を入るゝ筋合でない吉會線が貫通すれば滿鐵本線への連絡が出來れば滿鐵としては多少の連絡取入減は免ることが出來ないであらうが一路の減收と國家の大計とは同日に論ずべきでない。

四洮線其他の各支那側鐵道が滿鐵の貨物を惡取せんと競爭することは少しも差支へなく、却つて現在の狀態は不合理な運賃率を各線が實施してゐる爲め非常上物資は滿鐵線に吸收されることゝなり滿鐵增收の因をなしてゐるが大所高所より見て寧に支那側が覺醒して一齊に運賃を低減するならば我が根本國策に適合する譯でその實現の期の一日も早からん事を希望する山縣總督とは總督病氣の爲め充分な會談が出來なかつたが滿鐵は諒解があるから其の間の事情はたとへ會談が出來なかつたと雖もほゞ察知することが出來る自分としては滿蒙の鐵道問題は双方有利に解決したい希望を有する

政界に於ける 浪人の勢力 （三）
丸山幹治

二、思想を標準としていへば、國粹派浪人と新派浪人とに區別される。しかし新派浪人は左傾主義者が若くは政黨政治を否定するもので、政治的に實勢力がないから、先づ國粹派に屬すべきである。ことに國粹派といへば國粹派に屬するもので、同じ國粹派の中にも穩健なる政黨内閣主義のものも國粹主義や、保守的思想を抱くものといろ／＼ある。

三、經濟を以て區別すれば、官僚派浪人と非官僚浪人とがある。官僚的浪人は著しく政黨的色彩を帶ぶるに至つたし、政治的にもなか／＼勢力を有する。しかしその大體は大臣級の浪人はいづれかに屬がある。浪人らしい浪人は矢張り非官僚派のそれに屬する。即ち役人の扶持を離れて一時的に浪人となつたものよりも、永久的浪人が浪人らしいのはいふまでもない。いはんや官僚的浪人には殿様の氣がある。非官僚派浪人とは生活の基調が違つてゐる。

四、職業をつけていへば、高等浪人と陣笠浪人とがある。高等浪人といひ陣笠浪人といひ道徳的の意義はない、又高等浪人必ずしも品質的に不自由しないのではなく、陣笠浪人必ずしも貧乏と限つてゐないが、先づ一般に幾分意見的の區別と解してもよからう。

五、職業的と非職業的との區別もつけられる。即ち生活費を浪人たる自分によつてどこからか得るものは職業的であり、浪人たる自分を生活獲得手段とせず、他の財源收入又は勤勞收入（それは多く定收入的でない）によつて得るものがある。後者中にはいはゆる有閑階級である。英國の憲政が有閑階級を離れて解すべからざる如く我國にもかくの如き有閑階級が政黨運用の健全なる興論を形づくることは望ましくなる。然し職業的浪人中にも國士として尊敬に値してゐるものはないではない。

さて我國の政界に厳然たる一大勢力を有する大浪人として頭つ先に數へらるべきは頭山満氏である氏は明治大正昭和の三代に通じて一種不思議なる存在である。氏と交際するものは總理大臣もあり、政黨の首領もあり、財界の巨頭もあり、宗教家もあり、教育家もあり、文士、新聞記者、その他一切の職業と階級とを包含してゐる。然し頭山氏は現在の政黨政治に對しては余り興味をもつてゐない。だから政治的勢力としてよりも、更に超然たる存在として崇拜せられてゐる

大隈侯が 政界乘出説
民政又復動搖か

【東京電話】大隈侯はさきに政界乘出しの意志なきことを表明したが、その後、同侯政治顧問櫻井、稻田、堀川三氏等は侯を動かすとゝもに引つゞき目下出馬せる民政黨代議士に對し勸誘しつゝ侯の政界乘出しの援助を求めつゝあり一方一新會の田中善立氏もしばしば侯と會見し侯の一度たつて民政黨脱黨の同志を糾合し新黨組織の要を強調すべしと力説するところあつた結果、侯の意も大いに動き極めて内面的に組織を有する久原派排斥とも意見交換のうへ、協議あげの準備をすゝめつゝありすでに寺島誠一郎伯、佐藤氏等に對しては侯自ら一新會入りをすゝめた事もあり侯の政治的策動は漸次積極的とならんとするに至つた

醫專主催の 辯論大會

醫專辯論部主催の下に二十日午後一時より醫專第一講堂において全鮮醫學專門學校聯合辯論大會が開催され頗る盛大裡に豫定のプログラムを終つた。なほ當日の演題および辯士左の如し
▲開會の辭武藤部長▲刀を棄てゝ立て醫專濱田健三君▲科學？宗教？大邱醫專中田一君▲醫學を透して醫專許炳君▲昭和維新高橋君▲ノートを捌けて醫專加宇京君▲十字路に立ちて醫專岡宏堂君▲法醫の作用醫專南池君▲雄辯に就て京醫稻士部務長▲女性征服醫專青木陽象君▲街頭に立ちて高工吉宮春雄君▲太平洋問題の再吟味醫中野鐵夫君▲閉會の辭醫專香川比水君

サ氏今夜入城

國際ロータリー會頭サットン氏夫妻及令孃、東京ロータリアン水島鐡也一郎氏及令孃の一行は十一日夜八時四十分安東縣より入城朝鮮ホテルに投じ二十三日朝十時十分發列車で南行の筈であるが、市内を視察しながら山梨總督その他の招待茶菓會等に臨するはず

人

◇田淵勲氏（大日本實業團理事長）廿二日午後七時四十分入城の豫定
◇大山斐平氏（朝鮮興業重役）二十日夜入城天眞樓へ
◇阪谷良之三氏（同府務課長）同上▲梶本巻平氏（海軍大佐）入城中のところ二十日夜退城
◇岡本平太郎氏（釜山中校長）▲長谷宗順氏（平壤高普校長）▲上蓮野多吉氏（咸興高普校長）▲平太郎氏（東京南滿洲入興行名城役）入城中のところ何れも二十日退城
◇岡田信氏（東拓理事）二十一日朝入城府前屋へ
◇恒川龍三郎氏（日本竹材社長）同上
◇谷多喜磨氏（平北知事）入城中の處二十日夜退城
◇影澤亮氏（咸南警察技師）同上

あすの天氣（22）

豫報　晴一時曇
氣溫　正午（廿一日）　最低（二十日）

高氣壓は南に下つて支那中部から臨港に亘り日本海方面は低氣壓の經過が緩漫である爲め鮮一般天氣が良く明日は盛り勝となる

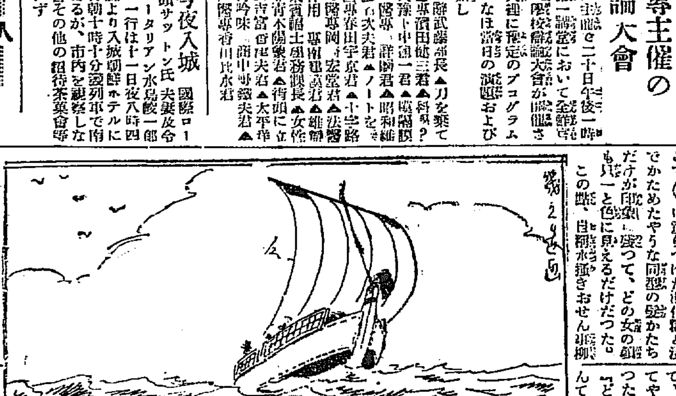
仁川滿潮時（廿二日）午前十時五分　午後十一時五分

妖鬼流血録 【53】
長谷川伸 作
木村哲二 作
伊藤幾久造 畫

美貌の怪盗（1）

諸藩の魔興、ほゝの冗談で云つた冗談から陸が出て、飛んだ事になつた。大鴉賀準人が偕物のおせんの顔を充分に知つてゐたら得間違でないが、自分にもよく知らないのだ。大名の家臣は、表と奥とに殿たる境界がいつてゐて、特別の場合、酒宴の席上などではお部屋と行從の武士とが同席することもあるが、平素は殿お氣入りの小姓のほかは奥向きに出入りすることは絶對に禁じられてゐた。隼人も、何かの機會で一瞬度はおせんの方と同席したこともあつたが、元來女に無關心な性質だけに、奥向きの女は。どれを見ても、こて／＼に塗りつけた化粧と派手かためたやうな同型の髪かたちだけが印象に殘つて、どの女の顔も只一と色に見えるだけだつた。この時、白粉を水掻きおせん派柳

おせん、思ひ出したやうに、低い聲と媚氣の法口調で獅言をいふ。酒と媚氣の血が匂めいて、鈴つた眼に、瑠璃の光りが流れた。その眼の先に、數馬の了間坊の戦立の背々とした頭、それで薄い鼻、何ともいへぬ光ひのある眼などが、パッと映る。と、その了間の鰻の上にたつた一度見たばかりの志津摩の姿がはつきりと浮かぶ。がつちりとした男性的の體のうちに、瞬から肋の迥りへすべり込むひやのないなだらかな肢、武骨の男に不似合のクッキリと白い胸肌などが、口惜しい記憶の中に、皮肉にも艷しい陰影となつて湧き起こつてくる。
『畜生……』
おせんは思はず盃を擲り出して、かう叫んだ。それでも、てやがれ』だけは、頭よく出かかつたのをぐつと飲み込んだ。
『どうしたんだ、いきなり畜生なんて啖呵するぢやアねえか……』



諸藩者小里にとつては如る危險なわけだ。だが、志津摩といふ援者が、果して、よく小里の身を守り得るか、否か。
ところが、偽物の木擂きおせんだが、これは、江戸の真中に自分の名をかたる贋物が出現したなどとは夢にも知らず、海賊船の女王として、東京、安南、交趾、占城等の諸近を稼せぎの場所として、洋々たる海上生活に、好い氣もちでひたつてゐた。
『おせん、お前立派な姐御ぶりになつたぜ、どう見たつて権革の上がりたア見えねえぜ……』
月を前の船中の酒宴に、とろりと醉つたあざの濤次、悦び過れた氣もちでこんなことをいふ。
『止しとくんなさいよ。機嫌だなんて、思ひ出してもぞつとしまさアね。いつかも打ち明けた通り。柔ア、お大名を足蹴にしたといふ大それた部科を持つてるんだから、かうして追つ手の來つこない海の上にゐる時だけでも、あの時分の事はさつぱりと忘れてゐたいの……』
女だてらの立膝、片手は懷中、片手は摺ひ盃を器用につまみ、紅い唇へ運んでゆく。擅い聽紅の唇、いつの間にか好い姐御振の修行が出來たものだ。
『江戸へ歸りたいね……』

おせんの胸の中を知るはずもない濤次、うつとりした酔顔に、驚いて見せやうにいふ。
『江戸に歸りたくなつたの……もうこんな海の上にゐるのは、つく／＼嫌……』
宿醉になつて甘へる。これが、濤次の逃めいた魂を引つけるに充分の効果がある。
『なアンだ、急に歸りたくなつたのか。よし／＼歸るとしよう、江戸の土を踏むのは、お互げえに危ねえ身體だが、國り風のたつたものを、無理にこんなところにゐても仕様もねえからな……』
並みゐる乾分たちに賛して、濤次いささか言譯の形だ。
しばらくすると、濤次は乾となつて、一同を統率する司令官の貫目を見せて云つた。
『この間から目論んでゐた大仕事をいよいよやつつけて、それを土産に江戸へ歸るとしようぜ……だが、今度の仕事は大仕事だし、まかり間違へば一同面を揃えて江戸へ歸ることが出來なくなるかも知れねえ……、別れの盃の積りで今夜はしこたま飲まうぜ……』
『大仕事つてえのは、何でござんす』
乾分の一人が訊く。
大仕事と聞いて、荒くれた乾分たち腕が鳴るか、一同の間に一脈の活氣が流れた。

御大典紀念
高級醬油
祐
景品附 大賣出
キッコーユウ
賣出總數 參萬樽
賣出期間 十二月十日迄
宮内省御用達
嶋屋醸造所
キッコーユウ醬油壹樽毎に
大形ホーロー洗面器 壹個
或は炊事用防水前掛 壹枚
及び抽籤券 壹枚
進呈す
二重景品附
一等 御大典紀念銀盃三重一組宛 百本
二等 三中井特撰銘仙一反宛 貳百本
三等 特製メリヤス上下一組宛 五百本
四等 清酒灘の花一升瓶詰一本宛 千本
五等 大形ホーロー洗面器或は炊事防水前掛 一個一枚宛 參万本
五等景品は最初御求めの際現品添附致しますから抽籤の結果二三四等に御當籤の方は二重に景品を差上げる事となります
空籤ナシ

飛來したヒ男爵が 太平洋横斷を決意
本月末月明を利用して 一氣にアラスカへ

訪日飛行のヒ男

ドイツ大使と握手 (右がヒ男)

【東京電報】夜の支那海を上海から一氣に飛翔し豪雨の中を東京の空に飛來してわが國朝野を驚倒せしめたドイツ飛行家ヒューネフェルト男一行のベルリンへの歸還飛行はいづれのコースをとるかは全く疑問とされてゐたが俄然男爵はすでにシベリア經由でベルリンから東京に向け送られた新鋭機の到着を待つて本月末の滿月を利用し霞ケ浦を出發占守島、エトロフからアリューシャン群島の上をかすめて一氣に太平洋を横斷しアラスカに飛ぶ決心であることが明かとなつた。何しろ時あたかも冬期に向ひ太平洋横斷には多大の危險の伴ふことが明かなので日本當局並にドイツ大使館側でも果して決行しうるや否や疑問を抱き一切が秘密に附されてゐたのである。しかし今春大西洋の逆コース横斷に一番乘をした上に今回の長距離飛行に成功した男の自信と決意は遂に太平洋を横斷することゝなつたのである

秋深き富平々野の 朝明けに響く砲聲
京仁街道の素砂附近に於て 南北兩軍の白兵戰

壯快極まりなき第二十師團秋季演習の幕は先日切つて落とされたが高山師團參謀大佐統率の南軍支隊(龍山歩兵第七十九聯隊(之に騎兵第廿八聯隊一中隊三小隊、野砲兵第廿六聯隊第三大隊、工兵第廿大隊第一中隊一小隊及び衛生隊參加)と吉村根大佐の率ゆる北軍支隊(歩兵第八十聯隊(之に騎兵第廿八聯隊第一中隊一小隊、野砲兵第廿六聯隊第二大隊、工兵第廿大隊第一中隊第二小隊及び衛生隊參加)は秋深き

富平々野 で壯烈なる遭遇戰を行ふた、これよりさき南軍(約二ケ師團半を基幹とす)は十九日朝來水原附近仁の線において敵と遭遇し戰鬪數時間の後狀態に陷り、敵の側背殊に京城方面を脅威し軍の作戰を容易ならしむべき高山支隊は二十日夕仁川に入港し、廿一日午前四時揚陸を終り逐次仁川東端に集合中といふ想定の下に、高山支隊は京城方面より西進する敵を攻撃する目的を以て京仁街道を永登浦方面に向ひ前進せんとする決心を以て京仁街道に前隊を進め、支隊を石岩里東方三叉路より新村、表節里、新亭里を經て永登浦に前進せしめた、一方北軍(約二ケ師團を基幹とす)增援の第一梯團たる吉村支隊は京義線に沿ひ南下急行し二十日夜

永登浦に 達し數時間休止後仁川方面の敵に對し軍の側背を掩護し、なし得ればこれを撃攘すべしとの命令を受領、吉村支隊長は直に仁川方面の敵を撃攘する目的を以て遭遇を豫想し仁川に向ひ前進せんと決心し主隊を京仁街道に前進せしめ支部を新亭里より表節里、新村方面に進ましめ、こゝに兩軍の主隊および支隊は同一道路を執り一大白兵戰を豫想せしめた、即ち早くも兩軍尖兵は素砂附近において午前七時半頃より衝突を初め、八時頃からいづれも展開を始め素砂西方千五百米附近の地點を中心に互ひに敵影見え初むるや砲兵隊掩護の下に猛烈なる射撃を開始し、野砲、重機關銃、輕機關銃

砲聲銃聲 は富平々野に響き渡つて壯烈を極め、いよいよ八時半頃より兩軍の突撃は始められ、散兵線は約一千キロメートルの距離に達し、突撃の喚聲、りうりうたる進軍ラッパ、豆をいるが如き銃聲は勇壯たの上なき交響樂となり、銃劍のきらめき、閃光を發する機關銃は實戰をほうふつたらしめ、兩軍が二十米の距離まで近接するや、休戰ラッパは鳴り響き兩軍は一時休戰狀態に入つた。

この大遭遇戰は南軍豫備隊が北軍左翼部隊のため前進を阻まれたので勢ひがやゝ遲れ、戰況は南軍に不利で、午後零時半頃南軍は南方三叉路方面に退却を余儀なくされ、北軍はこれを追撃する模樣である。

使ひと稱して 火藥を詐取
時節柄重大として 釜山署活動す

【釜山特電】二十日午後二時過ぎ慶南泗川郡三千浦森木某が釜山本町一丁目朝鮮火藥株式會社支店から雷管五百個火藥一貫目を買ひ取りこれを預けて知り合である大倉町四の二十九番地大森硝子店へ一時預けて買物に外出した隙において一見三十五歳前後の朝鮮人が訪れ預け主森木よりの使であると稱して雷管の爆藥を受け取りそのまゝ行方を晦ましまんまと詐取に引かゝつたことを三時頃森木が歸來して判明し直に釜山署にその屆け出でたので時節柄容易ならぬ事件なので目下嚴重搜査に努めて居るが近來釜山府内において銀行或は郵便局その他金融機關にてこの種の犯罪が殖へたことは注目すべきこととして當局で嚴戒に努めてゐる

高松宮へレコード獻上
伊藤商會から

高松宮殿下御台臨の折李王職の雅樂をおきゝになつて、お氣に召されたので、本町二丁目の伊藤商會では、さきにビクターに吹込んだ雅樂レコード六枚一組を獻上した處、殿下には御嘉納になつた

星紅會染織逸品會
三越で開催

松園、小波、緋佐子、千畝、成園、花朝、華曉等現代一流の閨秀畫家によつて組織されてゐる星紅會の創案になる圖案を基調として京都の總元が優秀なる染織技術を見せた社交服、小紋、帶側類等が明二十二日より三越の二階に陳列されるが、この星紅會の染織逸品は京城では、春秋二季に三越の手によつて紹介されてゐるので京城人士に取つてもなじみ深いものである。今回の陳列品を見るに、やはり御大典が多分に影響をおよぼしていはゆる大内模樣、有職文樣といつたやうなものが多いが、最も新しい傾向としては江戸趣味の華とうたはれた浮世繪風のものが現れたが、これも御大典に附隨しての現代趣味と見るべきだらう。千種松園の花籠、小波の春盛り、千種の孔雀、花朝の眞秋等いづれも見事なものである。なほ三階では、特別奥服趣向の破格提供によつて多大の人氣を獲てゐる同店の恒例均一賣出しが同時に開催されるが今回は特に、季節品その他を豐富に取揃へられてゐる。

妓生の彩も加へて 全鮮の選手集まる
貴賓室まで會場に當てた 麻雀大會の大盛況

麻雀大會の盛況

申込み六百を超過して白熱的興味をもたれた本社主催全鮮麻雀競技大會第一回は廿一日正午本社

來青閣で 開かれた。本社計畫では卅テーブル百廿名であつたが、六百以上の申込みの爲めと、て、テーブルの大增加をなし、遂に貴賓室をもこれに開放して第二會場として六十テーブル二百四十名を限度として遂にお斷りするのやむなきに至つた、この日朝來

大邱大田 の地方よりの選手の來場あり、又、當日となつて多數の申込があつたほどで如何に本大會が興味と注視のまととなつてゐるかを物語るものがあつたかゝる盛會のため地方よりの出場者も飛び込みの方はお斷りした程であつた

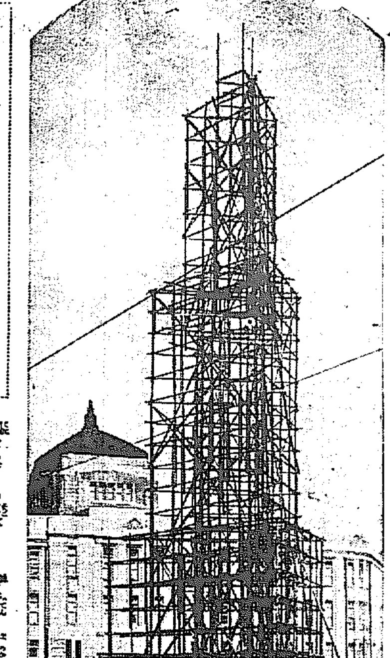
本流選手 の出場もあり林副月、尹寺月の二人の妓生もまぢり緑紅をそえ、情趣なごやかなものがあつた、定刻、座席組合せの抽籤をなした上、開會式を舉行し、笠神本社編輯局長の挨拶あり次いで平岡審判長より競技規程について説明し、更に「三色子を遊戲」に追加を發表し、上田、高木兩審判長より、一回戰より

四回戰に 至る組合せその他について説明をなし、きつちり一時、大會の幕はきつておとされた、平岡審判長、小林、黒田、上田、高木、堀、保元各審判幹事は、競技進行に嚴肅の注意をはらひ、又

顧問として 柳澤醫科學校長、鈴木金剛山電鐵出張所長、その他も列席し、大會は日本における最初の最大の會となりて雜々に進み、捨牌に踊る麻雀牌の典雅な美しさがみなぎつてゐる

四人て賭博 二十一日午後三時京城府本町五丁目八八裵具師平川作太郎(四四)黄金町四丁目二八四肥料商井出秀藏(四二)外二名の四名が前記平川宅奥の間で賭博開帳中を本町署巡査に御用、賭博品花札一組現錢八圓三十錢と共に身柄本署に同行目下取調中である。

府廳前の大奉祝塔



國をあげての喜びである御大典も間近、町にも喜びの色が濃くなつてきた、その代表的なもの、京城府廳前廣場の大奉祝塔建築工事、消防組の人々が工事を進めて居る、日に高くなつて行くこれは、高さ百卅尺の典麗なものになり、電飾に輝びの日を迎へる事となつてゐる、工費は千圓、來月五日頃までには竣工する

京劇の岡田嘉子を觀る
寺田生

岡田嘉子一座は、ゆふべから京劇で開演した。だしものは「女優奮闘曲」、「戀の十字架」、「ジャズ競爭行進曲」、「戀愛行進曲」、それに歌劇舞踊を加へ、いづれも新らしいものばかりである。(戀の十字架)では序幕、二幕は、舞臺に落つきがなく、役者の呼吸が合はず、間がマヅかつたが、三幕目の崖田邸に、嘉子の鐵子が一彦(良一)を訪れるところから緊張した。戀人がめくらになつてゐたいたましい姿を一見した時の鐵子の驚がくと悲哀、沈黙による無言の表情など、さすがに嘉子の鐵子は、いゝ出來だつた良一の一彦も、戀人の腕を卸いた刹那の驚きのせりふはよかつた」◇四幕目の告白の場は、劇のクライマックスであるだけに、更に變化がなく、殊に「あなたの若さと、その若さの前に老ひゆく私の姿が怖かつたのです」といふ鐵子の悲痛な告白など、すばらしかつた。がしかし作者の苦心か知らないが、ラストシーンにおいて「戀の十字架」の歌を唄はせるのは、なくもがなと思ふ。あれでは、折角釣つて來た觀客の感情にゆるみが來て、劇的効果を甘くする。◇「野球行進曲」は學生向きの面白い作。吉田の國田醫師が、役にはまつて、ユーモラスな味を見せたのがひろひもの、竹内の投手淺田は白く演り過ぎたのが氣にかゝつた。◇舞踊では氣が利いた照明と道具や須阪小唄で賑やかに與しかつた。

天王寺の境内に 無縁塔を建設
朝鮮人死亡者のために きのふ盛大な除幕式

【大阪特電】大日本神徳會會長西武三は内鮮融和につき從來より非常に盡力して在阪の鮮人に對しても各種の便宜を與へつゝあつたが先般來同會の事業の一端として無縁の朝鮮人の死亡者のため無縁塔を建設し平等の融和をはからんと去る七月より大阪天王寺境内に高さ二丈四尺の無縁塔を建設工事中の處今回完成につきその竣工除幕式を二十日午後二時より大阪府知事市長その他官民有志、在阪の朝鮮人學生徒數百名天王寺高等女學校生徒數千名參列の下に盛大に舉行せられたなほ無縁塔の下部に二十六尺立方の納骨室を設けて無縁の朝鮮人死亡者に對しては同會より僧侶を派遣して死亡者のため讀經をなし遺骨はその納骨室に納めて毎月一日に回向をなすはずである。

尾崎行雄氏 邸に賊

【東京電報】逗子の別莊に滯在中の尾崎行雄氏の自邸北品川の宅に怪漢忍び入り窓を破壞して衣類數點を竊取した犯人は嚴探中

慶大生の狂態

【東京電報】二十日の早慶野球戰に勝をしめた慶大應援團學生達は喜びの餘り祝盃を擧ぐべく夕方から銀座に繰出し四五のカフエーを飲み廻つたのち泥醉した一團は狂態を演じ理財科三年山田敏吉(二二)外數名は午後八時北紺屋署に檢束され嚴重説諭の上同十時すぎ放還された

閔子爵邸の 強盗
檢事局送り

既報、去る十四日午前零時半頃京城府藥峴洞閔丙與子爵邸に押入り刃渡り五寸余の短刀で脅迫、千圓の金品、閔丙奭氏の所持品たる貴金屬類四百余圓余りを強奪逃走せる強盗鍾萬、朴福吉の兩名は、強

一圓を上手に使ふ
時節柄一圓を上手に使ふ法とは、修養全集、講談全集を取ることだ面白くて爲になつて家中ニコニコ

盗、および竊盗罪として鍾路署で取調べてゐたが兩名は北鮮の上九月中旬府内諫洞七八張鍾鉉方に忍び入り現金貴金屬九百六圓、十月二日には光化門通り一二八張東湖方より百八十五圓余の貴金屬を竊取した外十數件二千圓におよぶ竊盗を働き贓品を内地人質屋に入質し酒と女に費消してゐたことを自白、廿日午後身柄を檢事局送りとなつた。

えんけい

京劇二の替り

第一 都會片影 佐竹守一郎氏作 一幕
第二 勝利者と敗北者改題 白百合の香り ジョンガルスワージー原作 文藝部譯 三場
第三 新舞踊『花嫁人形』『波の港』『紅そうび』(岡田嘉子)
第四 黎明 秋野草雄氏作 三幕
第五 戀愛行進曲 御好みにより繰演 一幕
その他新舞踊總踊り 一景

喜樂館 (廿二日から)御大典記念興行として日活時代劇部現代劇部全部總動員になる『維新の京洛』廿卷を上映、山本嘉一、河部五郎、大河内傳次郎、伏見直江、岡田時彦、梅村蓉子、淺岡信夫、高木永二その他オールスターキャスト、

恒例 均一賣出し 三階
二十二日ヨリ 二十六日マデ
均一値段 .30 .50 1.00 2.00
季節品、日用品の破格提供により毎度御好評を賜つて居りますが今回は更に一層實質を精撰致しまして豐富に御提供申上げます
星紅會染織逸品會 二階にて 月末まで
一流閨秀畫家の創案になれる圖案を基調させる小紋、社交服、帶側類等何れも御大典に因む大内模樣、有職文樣、浮世繪風の趣味深き逸品陳列
小紋錦紗新柄會 月末まで二階にて
並に格安品提供
御所人形陳列 三階にて開催中
京都在住の有名な人形師大木氏が苦心製作せる氣品高き京人形陳列
京城 三越

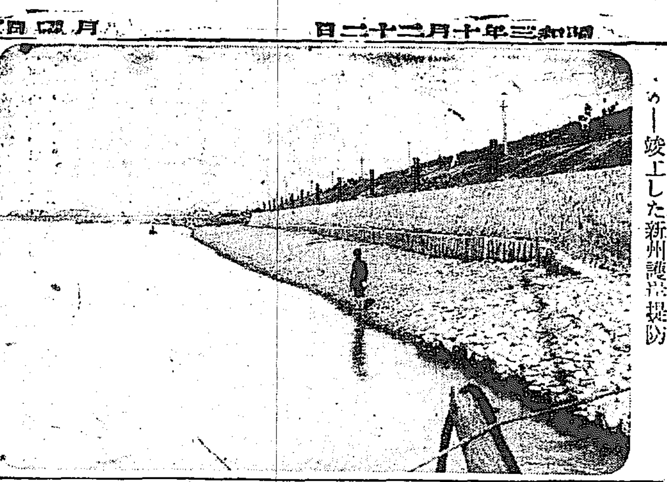
月やく 下し薬 御通知す
子供は少く産んで其代り良くお育てなさい
產兒制限
東京姙娠調節所(面會實費月曜火曜お休み)姙娠調節の實行應用書一冊切手で廿錢(會者實費)説明書も有り申込次第速送
總振替名で送ります。東京スガモ四ノ三竹田津〇〇〇〇部産科醫〇小沢 所在

官費養成 鐵道就職
鐵道員となりて立身せんとする者は會則見本をハガキで申込め無代進呈
東京下谷久町八九〇 東洋鐵道通信學校
ノーシン!ノーシン! 頭痛に「ノーシン」

富田屋が又々破格提供
背廣三ツ揃ひ廿九圓五十錢
…柄ものレデーメードも取揃へる…

最近朝鮮の洋服界に於て大活躍を試みつゝある南大門通り富田屋洋服店ではさきに新築一週年記念として一週間に亘りレデーメードの特價提供賣出しをなしたが何しろ價格が英國マアーズデン會社高級品のサージ背廣三つ揃一着がたつた二十九圓五十錢と云ふ破格のものであつたこと、同店が生命とする十二時間迅速主義が非常な歡迎をよび忽ちにして豫定の千五百着を賣りつくし尚ほ希望者續出の有樣であつたので同洋服店では御大典記念奉祝の意をこめてこの際奉仕的に廿一日から五日間同店二階に於て千着限り一着二十九圓五十錢を以つて提供し同三階に於ては同店が最も得意とする十二時間主義により柄ものの等いろいろく取揃へてレデーメードの破格提供をなす筈である

二十一日から五日間
二階 二十九圓五十錢均一(千着限り)
三階 十二時間主義レデーメード


竣工した新州護岸堤防

國境を護る 大堤防竣工す
工費百廿六萬圓 六ヶ年目に落成

水難の都市新義州を永久に救ふべく六ヶ年の歳月と百廿六萬余圓の工費とを費して、築かれた大堤防長さは新義州驛東部を起點として鴨緑江南岸に至る四千六百九十間高さ十八尺敷幅十七間天端三間鴨緑江岸に沿ふてさながら城壁の如き護岸堤防である（新義州）

元山の電氣値下
廿日認可さる 一日に遡つて實施

元山水力電氣株式會社では豫て電燈料および動力料の値下をその筋へ出願中であつたが廿日認可され同社は去る一日にさかのぼつて右の改正料金を實施する由である値下げの差額は左の如し室内燈十三ワットを從來八十五錢を八十錢に四十ワットの二圓十錢を一圓五十錢に又更に百ワットでは四圓四十錢であるのが三圓になるので一圓四十錢の値下になつてゐる動力の値下も半馬力以下の一ヶ月の最低金額が六圓二十七錢であつたのを五圓九十錢十五馬力以下は百十六圓八十錢が九十七圓二十錢更に五十馬力では二百八十一圓二十五錢であつたのが二百四十一圓五十錢に成つた右の値下は十月一日にさかのぼつて實行するのである

南浦商議評議員會

鎮南浦商業會議所では廿二日午後二時より臨時評議員會を開き左の件を附議する
一、當所定款中變更に關する件
一、當地に手形交換所設置に關する件
一、築港西側共同荷捌場に關する件報告
一、其他雜件（鎮南浦）

獻上の苹果嚴選

鎮南浦果物同業組合では御大典に獻上リンゴの優良品選擇中であるが十九日午後一時公會堂において府協議員新聞記者その他を招きリンゴの試食會を催し批判を乞ひ一層嚴選することゝした（鎮南浦）

實業軍優勝す
新義州球場 開き決勝戰

新義州實業對平鐵實業の野球試合は十九日午後三時四十分から新義州グラウンドにおいて手塚球審の下に平鐵先攻で開始したが第一回双方一點を得三回に新實二點を加へ五回に平實二點を酬ひ七回に新實また二點を加へ五A對三で新實軍快勝した試合終了五時卅分スコアメンバー次の通り（新義州）

新實	1	0	2	0	0	0	2	0	A	5
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
平實	1	0	0	0	2	0	0	0	0	3

平實　備田島濱行西島川屋　高 岡 飯北成大小樋土
新實　遊中左一投捕三右二　平宮口井友尾田村岡　大田小潤金長安中山　二左投捕右三遊一中

大邱の競馬
廿五日から

大邱競馬會では二十五日より四日間大邱河原において秋季大競馬を行ふはずであるがこれが終つて中二日間の休みをおき引續き一月から三日間またく御大典奉祝の大競馬を行ふはずである（大邱）

白馬隧道竣工す
忠北延長線 年内に開通

忠北線延長工事につき難工事とされてゐた白馬トンネルもいよいよ十七日竣工し漸く建築列車を通ずることゝなつた、第二工區はすでに竣工し第三工區も殆ど工事を終つてゐるので枕木その他もこれから清安、忠州兩所より運搬することゝなるのでこれからの工事は豫定通りの進行を見るべく會社としては本年中には是非とも營業開始の意氣込である（清州）

殖銀支店上棟式

殖銀清州支店新築工事は過般着手中であるが請負者錢内組において二十日上棟式を擧げ官民多數を招待した（清州）

盟休生の停學解除
月曜日から授業開始

第二回目の盟休を企てかへつて學校當局から無期停學に處せられた大邱高普生徒三、四年生徒中の百二十名はその後自己の非を詫して停學解除を願ひ出づるもの續々とあつたが第一回目と同一の轍を踏むことを恐れて慎重な態度を持してゐた學校當局もいよいよこれで安心と見たものらしく月曜日から總ての停學を解いて授業を開始するはずである（大邱）

嫉妬の殺人
頭を粉碎す

十九日午前二時頃安東縣二番通り二丁目三居住苦力頭鄭山東省人鄭潤[illegible]（四八）が手斧を以つて何者にか頭部を粉碎され鮮血に塗れて慘死し居るとの急報に接し安東署より木原司法主任が臨場、現場の臨檢を同署囑託醫師を同行取調べを行ふと共に非常線を張つて犯人搜査に努めた結果犯人は山下町郊外苦力李明賀（二七）と判明逮捕大膽にも何くはぬ顔して檢證現場に居つた處を逮捕された右李明賀の自白した處によると李明賀の内縁の妻鄭山氏（二七）を李明賀が同鄕人である李潤齋に託して今年二月頃郷里に歸つた際李潤齋はそれを奇貨として鄭山氏と不義の關係を結び李明賀が歸安後もなほひそかに關係を續け居る點を知つて悄然、嫉妬のあまり右のごとき慘忍極まる兇行におよんだものであるが目下引續き安東署で取調べ中（安東縣）

群山冷藏庫の出火原因は疑問
關係者續々取調べらる 保險金は卅一萬圓

既報の通り十九日午後二時群山西濱町群山冷藏庫（守男氏經營の朝鮮冷藏）より出火し冷藏庫および冷藏庫事務所を全燒し本宅および冷藏庫二棟を燒失した消防手十時いよいよ鎭火す所を燒失したが出火の原因損害の程度については關係者を召喚嚴重取調べ中の所有主任志賀盛造（三）もおよび人夫白樂基（二）守衞基（三）の三名は第一倉庫の天井裏落せしを修理し終り暖房のためガス燈をともし仕事に從事中午後一時半頃ガス燈を點き去り中食に出かけし後爆發して附近にありしコールタールに延燒し大事に至つたものと申立ててゐる一方風說によれば出火當時はローソクの火より過つて大事に至つたものであるといはれ關係者の申立てる處は前後の如くなるも人夫の申立てる處に幾分か時間等につき疑はしき所あるらしく符合しない點が二三あるので今尚取調べ中でもある損害の價格は建築物約十五萬圓貯藏物約十五萬圓計三十萬圓と判明保險金については六十五萬圓といふ說もあつたが以前はそうであつたが本年八月十六日朝鮮火災海上保險會社に三十一萬圓に契約したばかりであつた同會社よりは本日社員急行調査中である鎭火事場において消防手下平佐太郎はポンプ運搬の際衝突し左上腿打撲傷にて治療十日間を要し、伸仕出職文太消防手傍田房二郎の兩名はアムモニヤガス管爆發の際負傷し田部は治療廿日間を要し傍田は左上腿下部骨折し治療數ヶ月を要するらしいが不具者となりはしないかと氣遣はれてゐる（群山）

釜山府議會

釜山府は二十日午後三時府協議員會を開き
▲第二十號 昭和三年度歳出入追加更正豫算
▲第二十一號 墓地火葬場使用條例制定の件
▲第二十二號 釜山府收入證紙條例改正の件
▲第二十三號 基本財産處分の件
があつて第二十一・第二十二各議案は修正案通り可決し歳出豫算案を上提したが芥川議長より報告支出中の一千五百圓を山内前理事官に贈呈する件は小原・、岩崎各議員の反對意見があつたが多數にて挙行御大典記念事業としての昭和公園造營案を切離すことに修正したのみで全部確定し午後六時散會（釜山）

3—3 釜山鐵道 對門司運輸

門司運輸對釜山鐵道野球試合は丸氏球審の下に廿日午後四時から釜山公設グラウンドで挙行したが、釜鐵第一回に三點を入れ門司運輸三回二點四回一點合計三點となり同點のまゝ押切つて双方點をなさず日没のため遂に無勝負となつた廿一日は釜山府廳と一戰を試みた（釜山）

地方集會

▲陳列館披露 安東商工會議所會頭高橋貞二氏は十九日午後六時より安東公會堂に栗野地方事務所長外在住有志および新聞記者を招待して商品陳列館模樣替落成祝賀晩餐會を開催した（安東縣）

◇永同支店披露宴 大興電氣會社永同支店開業披露宴は十八日午後五時より同支店前庭に於て開催、松崎保安課長その他來賓七十餘名を招待し同社側より小倉社長、内田取締役出席した（清州）

地方人事

▲今村殖産局長　二十日來田共進會一巡後城着宿
▲韓忠北知事　湯村忠北内務部長同上
▲石川朝鮮軍醫部長　十八日雄基府軍馬補充部を視察し十九日國境各守備隊衛生視察に向つた
▲大嶋鎮南浦久原製錬所長　今回東京本社詰となり夫人令嬢同伴十八日東上
▲長山宣寶氏（平北財務部長）咸川江界厚昌城楚山渭原各郡財務檢閲出張中の處十九日歸任

御大典記念十二月號 婦人倶樂部

御大典記念大附錄 皇族御寫眞大鑑

宮内省及各宮家御貸下げの尊き御寫眞謹輯！
新聞二頁大、鮮明オフセット印刷、毎戸必備の記念品
＝皇室及皇族方の御略系譜つき＝
各皇族方お揃ひ、尊きお寫眞のお貸下げを賜つたことは、實に空前のことでございます。獨り本誌の光榮ばかりでなく、日本國民として感激の極みでございます。既にこれ金では得られぬ名附錄！

◎感動感涙！御逸話の數々
◎御大典記念口繪大畫報
◎國の譽世の鑑 節婦烈女大物語集
◎御大典に因んだ新案洋髮

艶やかな紅葉髷

上品な千歳髷

▲御大禮諸儀の御順序
▲名訓名話繪物語
▲菊花の活け方二種
▲御大典に因む和洋結髮
▲子供の喜ぶ御大典にちなんだ御菓子人形の作り方二種
▲御大典を祝ふ家庭御料理

◎良き結婚への手引十ヶ條
◎我が夫への衷心からの願ひ
◎口では言ひにくい妻への註文
◎妊娠婦人の大問題
▲嫁のお里でお産をすることの有利な場合と不利の場合…井出病院長 竹内茂代
▲お産の實例から見た實家へ歸ることの可否…元宮内省御用掛 岩崎直子
▲實家と婚家どちらが産婦によいか…米田博士夫人 米田和歌

竹内茂代先生

◎四十年惱んだ冷え性を根治した經驗
◎百日咳に奇効ある藥の葉
◎御主人にかうした素振りはありませんか？
◎斯うすれば御良人も乾度満足
◎歐米生活のいゝ點をとり入れたい
◎月光に絡はる奇しきロマンス
◎赤ちゃん十二ケ月標準發育早見畫報

◎古今東西偉人の母物語…澤田謙
◎家事問題 千代子の手帖…澄川哲朗
◎花嫁選擇會議…生方敏郎
◎誌上映畫 維新の京洛…日活特作
◎婚約中の交際法…中島德藏
◎我子に敎へられた話
◎模範子女青年團訪問記…特派記者
◎少い毛癖毛を美しく見せるお髪の結び方（佐藤あき子）
◎私の入浴法公開
◎子供の時からかうして色白に
◎いよいよ大評判の小説欄

長篇小説 綠衣の聖母…長田幹彦
恐ろしい誤解が、涙に沈む信子をめぐつて旋風の様に卷き起つて參りました。あゝ一家は遂に破滅か？全國婦人が大熱狂の名作

◎戀愛小說 双鏡…久米正雄
◎家庭物語 異母兄と牡丹の苗…吉屋信子
◎家庭小說 朝顏合戰…上司小劍
◎傳奇小說 時代日の出島…白井喬二
◎理想小說 母…鶴見祐輔
◎幕末哀史 山百合の草紙…大佛次郎

◇寫眞（上から）一八九歳用羽根式セーター、四五才男女兒用コート、赤ちゃん用帽子とすかし模様入上着、七八才男兒用縞模様セーター。

特輯 實用新型毛糸編物誌上講習
赤ちゃん用から大人物まで十四種の編み方傳授！

何れも大家が心血を注いだ新考案、どんな素人方にもやすく〳〵と出來る樣に、懇切に說明して下さいました。又すでにお出來になる方の爲めには新型二十餘種を陳列した誌上展覽會もございます。これを應用されゝば實に數十種の新型編物がお出來になりませう。殊に材料は今が買時です。どなたも是非お試み下さい。

◎可愛らしいベビー服とスロン ◎男女兒共似合ふ四五歳向オーバー
◎美しい赤ちゃん用一揃ひ三種 ◎温いお腰ぶとんと男子用襟巻
◎便利で衛生的な改良おくるみ ◎輕快な女兒用半袖ジャンパー
◎スポーツ型少女用ジャンパー ◎縞の地模様を出した男子用セーター
◎暖かで衛生的なおしめカバー
◎美しい羽織式波模様セーター
◎實用新型編物誌上展覽會

▲定價平月通り八十錢（送料四錢）◇ 東京 大日本雄辯會講談社發行（振替東京三九三〇）

義人侠勇實錄

後藤半四郎 (25)

桃川如燕口演 野口紅匡畫

大膳文右衞門の妻おまさは長八にわびながら ま『貴下もご存じの通り文右衞門は一徹者でございますお氣に障つたでありませうがどうぞお免し遊ばせ』長『イエもう大膳さまの仰せられた所に御無理はありません。お恵み下された金子をお返し申さうと致しましたは手前の不調法、とんだ事を致しました。どうぞ貴女さまからおわびをしていたゞきたいもので』ま『何の貴下、わびるところがございませう。たゞ今の濟遇をお察し遊ばしてご持參下された金子、お志ざしは辱々身に、浸みまして有難う存じます。たゞ今お茶を入れ替ますから……』とそこを立つ、この時長八は例の三十兩を紙に包んで密と膳棚の中に入れてしまひ長『ご新造、私はこれでお暇をいたします。イエ長家中に取込みがございまして生憎留守は誰に當たつてをります從つて何卒彼やのその世話を致さねばなりません。町家に住んでおりますと時々厄介な事でひまを潰します、大膳さまがお歸りになりましたならばよろしくお傳へ下さいまし』ま『お歸りでございますか。もう間もなく文右衞門も戻りませうが、あの近い中に、お禮どのと娘御をつれてお出でなさるように……』長『ハイ、是非つれて上ります、左様なれば今日はご免を蒙ります』長八は倉皇もそこ／＼に立戻る、それから間もなく文右衞門が戻つて來た 文『職務は如何いたした』ま『貴下がご立腹なされたので、きまりが惡くなりましたか急いで戻つて行きました』文『しかしな、あの金子は受けることは出來ない。よく考へてみなさい今日のくらしには窮乏あるまいが卅兩は大金である。多寡が市之丞は厨買どうしてあれ程の金子を貯へておつたか。定めし夫婦が諸方をかけ廻り借受てまゐつたものであらう。又先刻も申した通り、かれ等が厨計を立退く際に惡みし三十兩、それを受取ることは出來ぬ、拙者が浪人致したも進藤夫婦を助けしことが罪役共の耳に入り、不義を致した所人に恥をかけるは不屆きの至りとあつてお暇になつた、それを申すと進藤が赤面致すであらうと何事もいはなんだが、イヤ賀物は今更く猶豫致しくれるようにと久兵衞にたのんでまゐつたずまじきものは殺生であるな』いひながら文右衞門は膳棚を引寄せたが、文『コレまさ、諸々その方は不埒な奴だ。この中に卅兩あるは進藤より受取つたものに相違あるまい』ご新造は驚いてま『どう致しまして何でわたくしがその金子を受取ませう』文『然らば如何して これに入り居るか』ま『先刻進藤は馬鹿て出てまゐりましたが、その節入れてまゐつたものでございませう』文『怪しからん奴、不屆き至極……』と文右衞門大そうおこつたが随分頑固な人があつたものです 文『早速この金子は戻して進ぜう』と直にこの三十兩を懐中して山崎町を出ると、急ぎ馬喰町にやつて來ました。しかし市之丞の住居がどこであるかはわからない 文『チト物を尋ねるが』○『ハイ何でございますか』文『この邊に紙屑買ひで進藤市之丞といふ者を知らぬかな』○『紙屑買ひで進藤……そんな人は存じませんね』文『左様か、少々承はるが、この近所に進藤と申す紙屑買が居る由であるが、ご存知ないかの』△『さういふ人は存じませんね』文『困つたな、このそば屋で問ふたならば知れるであらう』○『入らつしやいまし、お上んなさい おそばは何を差上げます』文『イヤそばをたべるのではない少々お尋ね申すが

觀 旭屋旅館 仁川 電話一五二 町 切 鳴

代表的なら漬は 殖産なら漬 本舗 永樂町市場 田中漬物店

寫眞は 電本三五二 ワタナベ

JODK プログラム

十月廿二日（月曜日）

午前一〇、〇 氣象概況、各地天候

同一一、〇〇 料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇 家庭講座 漬物のお話 島居漬物部

同三、四五 ニュース

同六、〇〇 初等英語講座 笠谷保太郎

同六、三〇 講演『汎太平洋ロータリー大會に臨みて』ロータリー國際本部會長トム、サットン

同七、〇〇 常磐津 浄瑠璃 常磐津常磐太夫 三味 花茂登その

同八、一〇 ニュース 人情噺『子別れ』 柳家 小權

同八、二五 歌詞合唱 玄 梅 紅 奉唄曲 外數種 徐珊瑚珠 伽倻琴並唱 沈相健

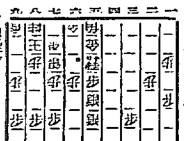
同九、二五 時報、氣象概況、翌日プログラム發表

將棋新手合（五）

於東京市日本橋區蠣殻町一ノ四 海邑木將棋所

平香交 先番 △三段 志澤春吉（東京） 後番 ▲二段 間宮純一（東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒 △志澤氏 歩歩歩 ▲間宮氏 歩歩歩

△三三角▲四四歩△四二歩▲七七桂△七五歩▲八五桂△七六歩▲五三成桂△同金▲三七桂成△同銀▲七四歩△同銀▲六四銀（以下次號）

（海邑木七段講評）

（上手）三三角上りは、後手となつて面白くない、此處三七歩と打つて、敵の模様を窺ふ處である。

（上手）七五歩は早い、先に角八四歩と一旦突いて置く處である。

（下手）八五桂跳ねは、强い手である。

（上手）七六歩は、已む得ない手で、敵の紛れを待つ含みである

演藝案内

喜樂館

二十二日より御大典記念興行 風雲急なり!! 明治維新の大傑作は京洛を中心として其處に幾多挿話を點綴して偉人劍豪が火華を散らして鎬りなす快史 國を擧げて暗躍の無窮を祈り御大典の萬歳と大稜威の高き瞻古の盛事を表すべく此の大建國史詩一篇を八千萬同胞に捧ぐ 日活太秦撮影所作品 明治維新史 時代劇部 總指揮 池田富保 監督 久保…… 維新の京洛 全二十卷 山本嘉一、大河内傳次郎、川上鍵夫、河部五郎、松本泰輔、浅岡信生、鳥羽陽之助、梅村蓉子、中野英治、徳川良子、新妻四郎、尾上華丈、岡田時彦、嵐璃珏、松木新八郎、賀川清、澤田清、高木永二、尾上華丈、久米讓、市川元春、寺島貢、田村三郎、酒井米子、中村英雄、山本……他數千名オールスターキャスト

京龍館

二十一日（日曜日）より大提供 日活超特作二十大巨篇 原作脚色 小野弘 監督 伊原稍一 少年 人情劇 凱旋少年 全十卷 天才小役 尾上助三郎君主演 浦邊粂子、小泉嘉輔助演 島耕二、吉井康 パラマウント特作コメディー 後ろ別嬪 二卷 ヴァイオラ・ダニエル孃主演 原作脚色監督 志波西果 松本泰輔主演

大正館

十六日封切大祭特別大興行 英傑江藤新平 全十卷 中山介二郎、阪本清之助 岡崎晴夫、久米讓助演 此の一篇は一時世間の耳目を聳動せしめた前司法卿江藤新平の慘ましい半生の物語りである

映畫界の極致 觀聽を集めし問題の映畫壯大傑作 大久保忠素監督作品 大寶劇 妻 君 樂 六卷 飯田蝶子、日夏百合絵、岡村文子 阪本武、栗島泥男、齋藤達雄 週刊朝日連載 蒲田撮影所本年度超弩級大作品 島津保次郎監督作品 東路國彦脚色 池田……

マルセーユ出帆 九卷 玄北雄大悲壯無比色彩濃厚ジャズダンス近代的新機軸天下に誇る蒲田が大規模の

東亞倶樂部

週刊朝日主役懸賞募集當選女優 龍田静枝努力主演 新井淳、奈良眞養、三田英兒、岡田宗太郎、若葉信子、岡村文子、松井潤子、鈴木歌子、助演外オールスターキャスト

京都スタヂオ超特時代劇 郎映畫 小石榮一監督 杉山公平撮影 復讐劇 劍の血煙 八卷 人氣沸騰活界剱一無敵の帝王長二林長二郎主演 千早晶子、若月孔雀、二條晶子、坪井哲、正新九郎、風間宗六、嵐寛之助、關操 助演外オールスターキャスト

東亞キネマ直營 當る廿日より仲秋特選三大名畫封切 上映大衆本位に低廉なる入場料

小川國松上村節子共演 大東亞キネマ超特作 現代劇 夜鴉 七卷 京作は『罪の島』で一躍現文壇に乘り出した仲秋氏、甘美なる筆によつて描寫されし愛の高潮は必らず皆様をして陶醉せずにはおかぬ若き美しき信吉は相愛の娘を伴つてあとを從つた偶々愛の娘にお節は嫁入話が持ち上つた。

米國フィルム エフ・ビー・オー社超特作 フレッド・トムソン主演 アリゾナ・ナイト 九卷 西部劇活劇 トムソン來る、トムソン來る、お馴染のトムソンが名馬白銀王に跨りアリゾナの天地を縱横無盡に駈けめぐる監督はトムソン映畫に定評あるロイド・インクラム氏

谷崎十郎、片岡童十郎主演 大衆傳記 修羅悪鬼 九卷 傳之進は傷を負ふて夜盗に助けられ彼等の罪に入り志士作ら余儀なく夜盗の群に入りて二十年は經つた。その際妻と子とは別れ／＼になつたが、その仲傳八郎は逞しく成人した。親子は仇役の誅が二人を近づけた時、父は仇敵に追はれて傳之進た父子は斯くして再會する、追ふ者、追はるゝ者、捜かれ行く者、泣く者の眼には熟き涙があふるゝ

中央館

マキノ社 パ

十月廿日封切公開時に二十餞均一にて公開

運日大入滿員御禮更に引續き三大巨篇封切 マキノ現代劇部特作 監督三上良二氏 新 聞 全卷

現代ドタバタコメディー パラマウント社超特作大映畫 荒尾静一、新田映郎、三保松子 巨匠アラン・ドワン氏監督作品 トーマス・ミーハン氏 アルネー・アドレー孃 アイリン・プリングル孃共演

人情悲劇 神ぞ知る 全九卷 男の相愛の幸福の哀しき愛に依る男の心の奧の描寫は巨人ミーハンにつて果して我等に何を敎へるでしよう……

マキノプロダクション特作映畫 神戸新聞外内地十新聞連載小説 原作吉川英治氏、監督中島寶三

大連 時代劇 白龍躍る 全八卷 解說篇 賀川雅、大林梅子、木新平、松本時之助、阪東三右衞門、河上君江 マキノオールスターキャスト 殿國時代豐臣德川の爭ひ大阪落城史に絡む紅涙大悲劇戰史

昭和三年上半期決算報告 株式會社仁川米豆取引所

貸借對照表

資産之部

科目	金額
未拂込株金	[illegible]
本店營業用什器	[illegible]
本店建物	[illegible]
取引員貸金	[illegible]
諸有價證券	[illegible]
身元保證金代用證券	[illegible]
所有動産	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部

科目	金額
株金	[illegible]
積立金	[illegible]
諸預り金	[illegible]
諸證據金	[illegible]
取引員身元保證金	[illegible]
受渡代金	[illegible]
取引税	[illegible]
假受金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

科目	金額
當期純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
計	[illegible]
内譯	
別途積立金	[illegible]
株主配當金（年一割二分）	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右ノ通リニ候也

昭和三年十月 株式會社 仁川米豆取引所

京日案内

五號活字十五字詰五行一回 金貳圓五拾錢但名ヘ一回每に金貳拾錢増料金ヘ前納ノ事

淋病 消渇の妙藥五升屋の藥は効能顯著なる家傳藥也七三分金參圓也 京城府黄金町一〇電本七九八 京城府本町二丁目 五升屋本舖

小島 胡麻ロオラートカナリヤ鳥 お安く御用命致します 大正館前 電話本局一三五 一荒木酒店十番 澤山出來ました

毛糸 かがいろ／＼取揃へ御用命致します 京城本町二丁目 ちゝぶや毛糸部 見本……

恩給 恩給年金を低利で御融通致します 京城府黄金町二丁目 電本二九六 江州屋本店

黒燒 お手許に京城太平通 黒燒きもの類は動物蛇類黒燒各種 京城壹五六八 電光化門局 振替京城一七四八 小松商會

美神 家傳藥…… 二週間で特効あり 京城本町 電話…… 府……

恩給 恩給年金長期低利融通します 京城府本町四丁目 電話本局……

恩給 恩給年金を迅速確實に融通 ……

恩給 利金を低利で融通 京城府…… 電話長……

恩給 恩給年金を極安利で融通 京城府竹添町 電話光化門……

修養全集 講談全集

急報

申込殺到！未曾有の大人氣！

紙、印刷、製本等の關係から再發行絶對に不可能 御躊躇などして申込後れては永久にお手には入らぬことになる 今スグお申込下さい

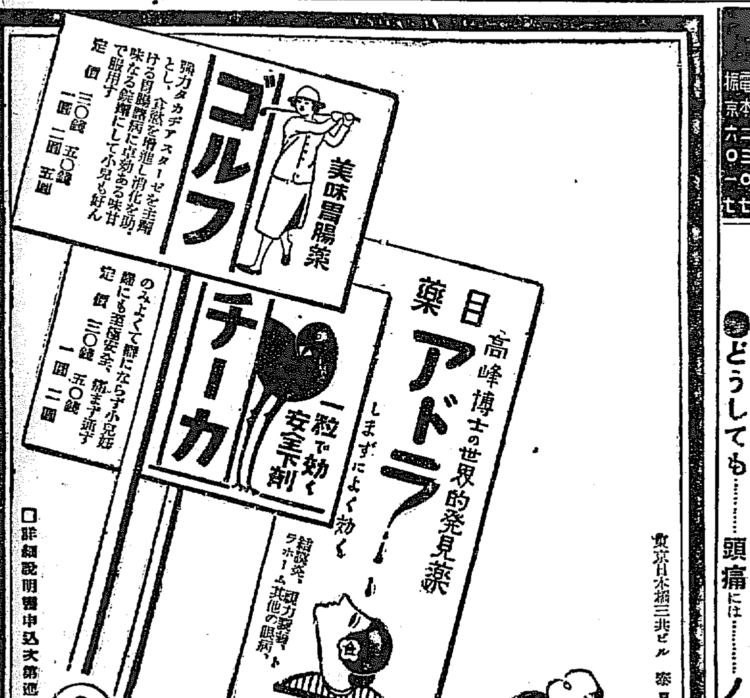
大日本雄辯會講談社

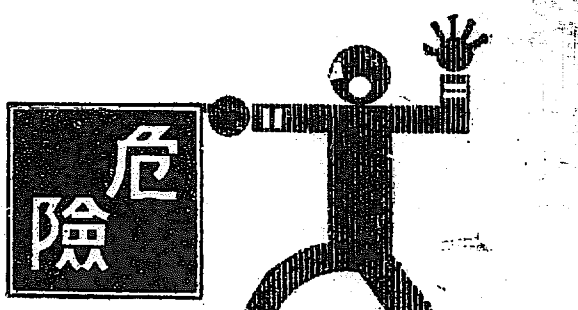
痔疾專門 入院隨意 京城府明治町二丁目本通り中央 電話本局三一七二 京城肛門病院

時計 京城本町一丁目 電話本局二八七番 中村眼鏡時計店

大連で一番確實な委託問屋は 海陸物産 漬物類 諸罐詰 委託賣買卸問屋 大連市三河町二丁目一九 電話四七〇八番 振替口座大連四〇九四 毛鶴森次商店

キルク製造販賣 高田瓶店 京城本町一ノ二 電話本局六〇 振替京城六〇二 ttt





あぶない！ あぶない！

粉の粗い齒磨を使ふのは、爆彈を口に含むやうなものです。なぜなれば此種の齒磨は、齒を白くするやうに見せて、其實は齒をすりへらすからです。即ち齒の表面を包む最も硬い琺瑯質を磨滅させて、軟い象牙質を露出させますから、むし齒が出來易く、湯水が齒に沁みて、齒は結局廢物となつてしまひます。

要するに、齒磨は、齒を傷めずに强く美しくする事が必要で、此條件に適つた齒磨はライオン齒磨ばかりであります。ライオン齒磨の品質の優秀な事は、先程披露致しました通り、齒磨研究の世界的權威たる伯林大學教授シエエンベツク博士の證明書及び倫敦衞生試驗所の合格決定書が之を示してをります。

100—3

新榮養素 三共ヴィタミンA

效力肝油の25倍

下記諸病は、不知不識の間に於けるヴイタミンAの缺乏に因ること多し、曰く 生來の虛弱者、腺病、佝僂病、夜盲症其他の眼炎、小兒發育障碍、榮養障碍諸症等……

而して本養素の補給は一般疾病に對する抵抗力を增强すと稱せらる……

詳細說明書あり、御申越次第進呈す 御購求の節は三共ヴイタミンAと御指定を乞ふ

包裝 50球入 100球入 1000球入 の三種

東京室町 三共株式會社 出張所 大阪、臺北、紐育

朝鮮郵船 航路開始

○金剛山探勝 航路開始 (臨時)

自五月十六日至十月二十日 光濟丸 就航

元山發 毎日午前九時 長箭發 毎日午後二時半 長箭發 毎日午後三時半 元山着 毎日午後九時

（博多行）

●慶州丸 十一月六日 新義州發 西鮮各港經由博多行

●清津丸 十月二八日 雄基發 北鮮各港經由博多行

○仁川出帆（代理店内國通運支店）

行先	船名	日付
東京行	天安丸	十月三〇日
大阪行	漢江丸	十月二二日
長崎三角鹿兒島行	湖南丸	十月二四日
木浦行	昌原丸	十一月一日
海州行	櫻井丸 / 巨濟丸	十月廿日前九時半 / 十月二三日前八時半
鎭南浦行	盛德丸	十月二三日
大連青島行	西京丸	十月二八日
釜山上海行	平安丸	十月二四日
鎭南浦大連行	湖南丸	十一月九日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）

行先	船名	日付
東京行	天安丸	十一月一日
大阪行	漢江丸	十月二四日
濟州島行	濟州丸	十月二三日
多島海行	統營丸	十一月一日
仁川行	昌原丸	十月二六日
釜山上海行	平安丸	十月二八日

○釜山出帆（取扱店大池回漕店）

行先	船名	日付
東京西鮮行	佐賀丸	十月二三日
東京北鮮行	長白山丸	十一月一三日
大阪西鮮行	漢江丸	十月二六日
大阪北鮮行	京畿丸	十月二六日
長崎三角鹿兒島行	湖南丸	十一月一八日
大阪（釜山成鏡）行	咸鏡丸	十月二九日
北鮮行	慶尚丸	十月二四日
浦塩行	釜山丸	十一月三日
上海行	平安丸	十月三〇日
鬱陵島行	隱岐丸	十月二四日
江原道行	新羅丸	十月二二日
濟州島行	光州丸	十月二六日
宇品大阪行	京城丸	十月二九日
濟州元山由行	立神丸	十一月七日

○元山出帆（代理國際通運支店）

行先	船名	日付
東京行	長白山丸	十一月一日
大阪行	釜山丸	十月二二日
大阪沿岸經由行	京畿丸	十月二三日
江原道行	雄基丸	十月二二日
舞鶴敦賀	白頭山丸	十月二六日
雄基行		十月 日
浦塩行	釜山丸	十一月五日
宇品大阪行	立神丸	十月二七日
濟州道行	立神丸	十一月九日

▲右之外各地共隨時臨時船ヲ配致シ船腹ノ調整ヲ取計ヒ居候

●日本郵船出帆

行先	船名	日付
歐洲行	白山丸	門司十月二二日 神戶十月二五日
桑港行	大洋丸	神戶十月二七日 橫濱十月二五日
濠洲行	三島丸	長崎十一月四日 神戶十一月一九日 横濱十一月六日

●朝鮮汽船出帆廣告

●釜山出帆（扱店釜山回漕店）

麗水行、（急行） 毎日前十一時

麗水行 各港寄港 毎日後一時

木浦行 各港寄港 隔日後一時

馬山行 各港寄港 毎日前九時

統營行 （急行） 毎日夜半時

方魚津行 各港寄港 毎日前十時

浦項行 各港寄港（扱店吉田回漕店） 隔日後十時

蔚山行 各港寄港 隔日後十時

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社

電話本局一四一九五番 四一九六番 四一九七番 四一九八番

釜山支店 大倉町 電話長一三四番 元山支店 海岸通 電話長一三五一番

仁川出張所 海岸町 電話長一三二番 京城代理店 内國通運 電話本一七九、三一〇番

仁川汽船 各沿岸出帆廣告

●海州行 江華、甲串、喬桐 隔日出帆

●延安行 草芝、甲串、致山 仁川、喬桐、寅江、碧瀾渡 隔日出帆

●仙甫行 毎日出帆

●德積島行 毎月十回出帆

●唐津行 毎月九回出帆 ……海州行 ……

●石浦行（元堂、靈興島、仙甲島、德積島、水原、外煙島、水宗）隔日出帆

●周山行（水原郡、大阜島、梁陽、永宗島、朝日出帆） 隔日出帆

各沿岸行 貨物取扱、電報（手荷物扱）

仁川府港町 仁川汽船株式會社 電話（長）一〇五八番

仁川府港町事務所 電話長一〇五八番